

「高野山中之橋霊園」は、宗旨・宗派を問わず、ご先祖様を祀るにふさわしい永遠の安息地です。

世界遺産や歴史的価値の高い史跡が居並ぶ高野山。「高野山中之橋霊園」は20数万の墓石や墓標、樹齢何百年の老杉がそびえる奥の院参道横に位置しています。

- お車でお越しの方
- バス路線 (高野山内線又は、鷲谷線)
- ※南海りんかんバス高野山営業所 Tel.0736-56-2250
- 徒歩
- 世界遺産地区



① 高野山駅 / 標高867mに位置する高野山への交通アクセスの玄関口です。1930 (昭和5)年開業時そのままの趣を残しています。



② 大門 / 高さ25.1m、高野山総本山の入り口に位置する一山の総門です。門の両脇には名工・法橋運長作の金剛力士像が鎮座しています。



③ 金堂 / 真言密教の法要が営まれる一山の総本堂です。弘法大師が819年に創建後、1932 (昭和7)年に7度目の再建がなされました。



④ 霊宝館 / 高野山に伝えられる国宝、重文などを保管・公開する博物館です。国宝や重要文化財など約28,000点を収蔵し、未指定品など50,000点を超える収蔵量です。



⑤ 根本大塔 / 1937 (昭和12)年に完成した高さ48.5mの朱塗りの大塔。内陣に胎藏界大日如来を本尊として金剛界四仏が安置され、16本の柱と壁に極彩色で描かれた諸尊とともに曼荼羅世界を表しています。



⑥ 金剛峯寺 / 世界遺産認定を受けた高野山真言宗の総本山です。1593年に豊臣秀吉が建立、今の建物は1863年の再建です。



⑦ 金剛三昧院 / 中世多宝塔の代表的建築物で、多宝塔の発祥の地である高野山でも最古のもです。



⑧ 女人堂 / 1872 (明治5)年まで女人禁制であった高野山へは女性はここより山内に入ることが許されず、細く険しい女人道を通して大師御廟へお参りしました。



⑨ 徳川家霊台 / 1643年に三代将軍家光が建立しました。家康と秀忠の両霊屋で白木造りの外観に金銀箔を押しした極彩色の厨子は日光東照宮を思わせる豪華な造りです。



⑩ 奥の院 (御廟) / 約2kmの参道には何百年も経た老杉がそびえ、20万基を越す墓碑が並びます。御廟には大師信仰の中心聖地として今日も多くの人々が訪れています。